

## 4.1 概要

わが国は、四方を海に囲まれた多数の島からなる国土で、その大部分が急峻な山岳地帯となっている。

このような国土環境の中にあつて、道路ネットワークが広域的に進展するにしたがつて臨海道路橋、海峡、湾、入江を跨ぐ橋、島と島を結ぶ橋、河口に架かる橋など、海岸線や海洋上に数多くのPC橋が建設されてきた。

特に近年、ハイテク技術を駆使した設計施工技術の高度化にともない、橋梁機能のグレードアップや景観への配慮が要求されるようになり、東京湾横断道路橋、本州四国連絡橋、関西国際空港道路橋などの橋梁をはじめ、都市内や公園・リゾート地に建設される橋にいたるまで様々な構造形式を有するPC橋が施工されるようになった。